

2009年5月8日

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社

### 日経産業新聞にDACの取り組みが掲載されました

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:矢嶋弘毅、以下 DAC)は、既存の広告事業だけでなく、それを支えるテクノロジーにも力を注いでおり、独自に開発したテクノロジーを軸とした新たな事業機会の開拓を積極的に行っております。

インターネット広告は、広告の詳細な効果測定が可能のため、ウェブサイトには広告効果を測定するための様々なツールが導入されています。しかし、データの取得には、ウェブページごとにタグの埋め込み作業が必要なことや導入するツールの種類ごとに異なるタグを設定しなければならないことなどから、測定ツール機能の効率化が課題となっておりました。

今回、DACは、たった1種類のタグを通して、サイト内の様々なタグソリューションを一括管理できるソリューション、<UNITAG>(ユニタグ)を開発いたしました。WEBサイトの運営者は、各ウェブページに対し、共通の1種類のタグを埋め込んでおくだけで、様々なツールを利用できるうえに、タグの追加や削除は<UNITAG(ユニタグ)>の管理画面から簡単に行うことができるため、長い間課題となっていた測定業務の効率化を実現することができました。

本日、この取り組みが下記の通り、日経産業新聞に掲載されましたので、ご報告致します。

#### 【掲載】

2009年5月8日付 日経産業新聞 4面

広告効果やサイト解析 同一タグで一括管理 DAC サイト運営者向け

詳細は、当社のコーポレートサイトに掲載しておりますリリースをご参照ください。

([http://www.dac.co.jp/Contents/pdf/press/200905\\_unitag.pdf](http://www.dac.co.jp/Contents/pdf/press/200905_unitag.pdf))

以 上